

# News Release

**Kanadevia**  
Technology for people and planet

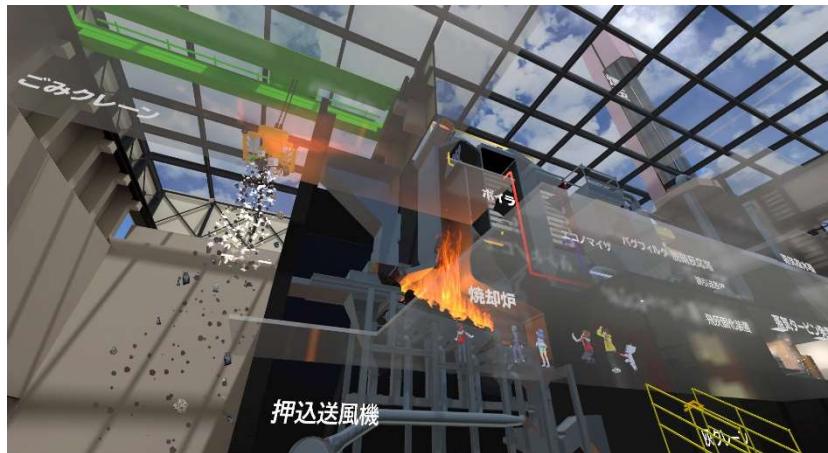
力ナデビア株式会社  
2025年10月10日

## 「Kanadevia Virtual Museum」を11月1日より一般公開 ～未来の展示体験、あなたのデバイスでも～

カナデビア株式会社は、インターネット上の仮想空間「メタバース」に開設した製品・事業展示施設「Kanadevia Virtual Museum」を、2025年11月1日より一般公開いたします。

本ミュージアムでは、ごみ焼却発電プラントや風力発電設備など、当社が展開する多彩な大型製品群と先進技術を紹介しており、これまで当社へご来訪いただいた方々限定でご案内してまいりました。今後は、インターネット環境さえあれば、世界中どこからでもアクセス可能となり、従来の展示形式では味わえないスケール感と没入体験を通じて、当社の技術力をご体感いただけます。

また、この取り組みを広く発信するため、当社は2025年10月14日から17日まで幕張メッセ（千葉市美浜区）で開催されるデジタルイノベーション総合展「CEATEC 2025」に出展いたします。会場では、一般公開に先駆けて、ヘッドマウントディスプレイ（HMD）を用いたバーチャル体験を実際にお試しいただけます。



【メタバース内のごみ焼却発電プラント（画像左）や洋上風力発電施設（同右）】

Kanadevia Virtual Museumは、クラスター株式会社（東京都品川区、加藤直人 代表取締役CEO、以下、クラスター）とタイアップし、同社が運営する国内最大級のメタバースプラットフォーム「cluster」を活用しています。物理的な制限がないメタバースの特性を存分に生かして当社の製品ならではの展示上の難点——全国および世界各地に点在▽安全上の理由等で見られない部分がある▽大型構造物が多く実物のスケールを伝えにくい——といった課題をクリアした、当社の製品ラインアップと技術の粋を、より直感的かつイマーシブに知っていただける場になります。

今回、一般公開する展示は、環境保全・災害対策に貢献する「ごみ焼却発電プラント」「メタネーション装置」「洋上風力発電設備」「海底設置型フランプゲート」の4つです。当社HP上のリンクやcluster内の当社用ワールド※「Kanadevia Virtual Museum」から、いつでもこれらの施設を訪れることができ、ごみ焼却発電プラントのごみピットや炉の断面、海中にある海底設置型フランプゲート式水門など、普段は見学できない当社製品を“間近”に見ることができます。パソコンやタブレット等、2Dの画面でも見学可能ですが、3Dで見られるヘッドマウントディスプレイを利用すれば、実物大スケールでよりリアルに「体感」できます。

Kanadevia Virtual Museumを通じて、当社の技術力や取り組みに対する理解を広く促進し、より多くの皆様に当社の価値を知っていただくことで、認知度の向上およびブランドイメージの強化を図ってまいります。

※ワールド……「cluster」内に設計・制作された仮想空間のこと。



【当社での体験の様子】

<Kanadevia Virtual Museumへのアクセス方法> ※いずれも11月1日以降予定

- ・当社HPに掲載の案内、リンクから
- ・アプリ「cluster」を各ストアからダウンロード  
→アプリ内でワールド名「Kanadevia Virtual Museum」を検索
- ・対応デバイス：VRデバイス（Meta Quest、VIVE）、PC（Windows、Mac）、スマートフォン（iOS、Android）

※料金は無料

<CEATEC 2025> ※事前登録制、無料

【期間】10月14日（火）～17日（金）午前10時～午後5時

【会場】幕張メッセ（千葉市美浜区）

【出展場所】ホール番号：6 ブース位置：6H170

<関連の当社リリース：2025年7月25日>

「メタバース上の展示「Kanadevia Virtual Museum」を開設」

<https://www.kanadevia.com/newsroom/news/assets/pdf/FY2025-46.pdf>

(終)